大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019 年度)

専門分野区分	データベース	科	目 名	DBA		科目コード	T1340A3	
配当期	前期・後期・	通年	授業実	脚態	通常・集中	単位数	4 単位	
担当教員名	谷川 武史	7	履修グループ		<u>3A(SI)</u>	授業方法	演習	
実務経験の内容	大学の情報システム部門に4年間勤務。汎用コンピュータを用いた学内情報システム開発等に従事してきた。また Oracle Master 8i Gold を取得し、教育用データベース環境の構築を10年来行ってきた。これらの経験を生かしてデータベース管理者として行う業務内容を教授する。具体的にはソフトウェアのインストール・データベースの作成・オブジェクト(表など)の作成・ユーザーの作成と権限設定・リソース配分の最適化・パフォーマンスチューニングなどである。							
学習一般目標	IT 市場ではシステム構築、運用、管理において管理性、拡張性、コスト効率がより求められ、その需要に対応するのが「Oracle Database 12c」です。3つの特徴である、リソースの有効活用、自動管理機能による管理・運用の効率化、柔軟性と拡張性を備えた総合管理ツールである同製品の技術者を育成し、客観的な指標として信頼されているOracle Master Bronze の取得を目指します。							
授業の概要および学習上の助言	「Oracle Master Bronze 12c」資格試験の2科目中の「Bronze DBA 12c」試験に対応した科目です。「Oracle Enterprise Manager 12c」を使用したデータベースの管理する技術を習得し、データベースの構築とアーキテクチャを学習します。各章ごとに講義と実習を行うので、それらを通じてリレーショナルデータベース管理システムの利用法を習得してください。							
教科書および 参 考 書	ORACLE MASTER Oracle Database 12c BRONZE DBA 12c (ソフトバンククリエイティブ)							
履修に必要な 予備知識や 技能	基本的なSQL(リレーショナルデータベース操作言語)の知識。							
使用機器	パソコン機器							
使用ソフト	Oracle Database Server 12c							
	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標						
	1	データベースの基本的な概念・構造・しくみを理解し、説明できる						
2477770+ D-III	1, 2	SQL 文を使用したデータベースの管理操作ができ、Enterprise Manager Database Express を用いた管理業務を行える						
学習到達目標	5 講義と実習に意欲をもって取り込むことができる							

達成度評価	評価方法		試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポート フォリ オ	その他	合計		
	総合評価語合		60		30				10	100		
	学 部 D P	1.知識・理解	30		30					60		
		2.思考•判断	30							30		
		3.態度										
		4.技能・表現										
		5.関心・意欲							10	10		
評価の要点		評価方法	評価の実施方法と注意点									
		試験	定期試験期間中に筆記試験を実施します。(教科書等の持ち込み有り) 文章の空欄を埋める。SQLの穴埋めなど。									
		クイズ 小テスト										
		レポート										
		成果発表コ頭・実技	各章ごとに実習課題(1~11)を出題します。									
		作品										
	ポ	ートフォリオ										
		その他	出席回数、態度など総合的に判断します。									

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週	1章~3章	講義・実	Oracle ソフトウェアイン
/	(データベース管理の概要、インストール、	習	ストール、データベース
	Enterprise Manager Databese Express)		作成
第2週	3章~4章	講義・実	実習1
1	(Enterprise Manager Databese	習	
	Express、Oracle ネットワーク環境の構成)		
第3週	5章(Oracle インスタンスの管理)	講義・実	実習2
1	Oracle サーバーのアーキテクチャ	习白	
第4週	5章(Oracle インスタンスの管理)	講義・実	実習3
1	Oracle インスタンスの起動と停止、初期化パ	習	
	ラメータファイル、メモリーコンポーネント		
	の管理		
第5週	6章(データベース記憶域構造の管理)	講義・実	実習4
/	制御ファイル、REDO ログファイル	習	
第6週	6章(データベース記憶域構造の管理)	講義・実	実習5
/	表領域とデータファイル	習	
第7週	6章(データベース記憶域構造の管理)	講義・実	実習6
1	UNDO 表領域	習	
第8週	7章 (ユーザーおよびセキュリティの管理)	講義・実	実習 7
/	ユーザーの管理	 	大日「
第9週	7章 (ユーザーおよびセキュリティの管理)	講義・実	実習8-1
另 2 週	権限とロールの管理	習	大百0 1
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-	
第10週	8章 (スキーマオブジェクトの管理)	講義・実	実習8-2
/	スキーマ、索引、ビュー	習	
第11週	8章 (スキーマオブジェクトの管理)	講義・実	実習9
1	行移行	習	
	5章・6章復習		
	UPDATE 文を実行した時の Oracle 内部の		
	動きを確認する		
tot.	インスタンスリカバリ		
第12週	9章 (バックアップおよびリカバリの実行)	講義・実	実習 10
/	バックアップ	習	
第13週	9章 (バックアップおよびリカバリの実行)	講義・実	実習 11
7 15 M	リカバリ	呼我	<u> </u>
,			(ナインス) 三田中代
第14週	10章 (データベースの監視およびアドバイザ	講義・実	実習調整
/	の使用)	習	